

# 会 議 録

名 称	令和4年度 第2回 坂戸市文化財保護審議会
開催日時	令和5年2月14日（火） 開会：午後1時30分 閉会：午後2時40分
開催場所	入西地域交流センター 多目的室
出席者の氏名	青木 美智子、須田 富男、林 信行、横手 忠、 水村 義篤、荒井 晴夫、大塚 教雄 7名出席
欠席者の氏名	斉藤 修平、栗岡 潤、石井 龍太 3名欠席
事務局職員の職・氏名	坂戸市教育委員会 教育長 太田 正久 坂戸市教育委員会 教育部長 宮崎 勝 坂戸市教育委員会 次長兼社会教育課長 岡田 全弘 社会教育課 副課長 菅野 規之 社会教育課 文化財保護係 主事 岡安 秀人 歴史民俗資料館 係長 眞下 陽介 歴史民俗資料館 主任 山本 良太
会議次第	1 開会 2 あいさつ 3 自己紹介 4 審議事項 5 報告事項 6 その他 7 閉会
配布資料	1 令和4年度 第2回坂戸市文化財保護審議会 会議次第 2 坂戸市文化財保護審議会委員名簿 3 <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">審議資料1</span> 市内古墳の保存に係る今後の方針について 4 <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">報告資料1</span> 前回審議会の意見等記入書にかかる回答について 5 <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">報告資料2</span> 土屋神社神木スギにおける令和5年度補助事業について <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">参考資料1</span> 指定文化財保存事業費補助金交付基準 <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">参考資料2</span> 指定文化財保存（修理）事業計画書 6 <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">報告資料3</span> 令和4年度坂戸市指定文化財補助金等の交付状況について 7 坂戸市北坂戸地区まち・くらし再生事業基本計画（案） 8 埼玉県文化財保護協会時報 文化財だより 第144号

議 事 の 経 過	
発 言 者	議 題 ・ 発 言 内 容
司会（事務局）	<p>1 開 会</p> <p>※市民参加条例に基づく傍聴希望者は1名。入室。</p>
委員長 教育長	<p>2 あいさつ</p> <p>委員長あいさつ 教育長あいさつ</p>
各委員 事務局	<p>3 自己紹介</p> <p>委員自己紹介 事務局自己紹介</p>
（議長：委員長） 事務局	<p>4 審議事項</p> <p>(1) 市内古墳の保存に係る今後の方針について (資料に沿って、一部スライドで現地写真を交えて説明)</p>
議長	<p>市内の古墳、特に塚原古墳群をどのように評価・価値付けをするか意見を願いたい。</p>
委員	<p>県内屈指の古墳群が坂戸市にある。大切に保存していかなければならないものと認識している。</p>
委員	<p>現地をすでに2回程確認しているが、本日の説明を受け、より県を代表するような古墳であると認識できた。市として保存する方向でぜひ検討してほしい。</p> <p>塚原5・6号墳については資料のとおり、この方向で寄附受入を検討してほしい。塚原古墳群全体については、地権者の意向調査を早期に実施した方が良いと考える。坂戸市内全体の古墳については、段々と市内の古墳が消滅していているため、他市の実情を調査し、保存方針を定めてほしい。</p>

委員	県内有数の古墳群であるということで、毛呂山町との境界にあることから、調整機能を県に求めることも考えてみてはいかがか。毛呂山町と協力して保存に向けて取り組むことが必要と考える。
委員	塚原古墳群の重要さがよく理解できた。毛呂山町側ではすでに草むしり等の整備活動がされており、誰でも現地に行ってみることができる。それと比べると、坂戸市ではどうしていったらよいものか。古墳を見学できるよう整備する構想を建てていく必要があると考える。経済面でも市としての覚悟が必要となる。
議長	以上の意見を踏まえ、塚原古墳群は坂戸市の史跡として保存すべき古墳であるとの結論とし、今後も審議を継続してまいりたいと考えるが、いかがか。
委員	(異議なし)
議長	「市内古墳保存に係る今後の方針について」は継続審議とする。
事務局	<p>5 報告事項</p> <p>(1) 前回審議会の意見等記入書にかかる回答について</p> <p>(2) 土屋神社神木スギにおける令和5年度補助事業について</p> <p>(3) 令和4年度坂戸市指定文化財補助金等の交付状況について (資料に沿って、3点を一括説明)</p>
委員	(質疑なし)
事務局	<p>6 その他</p> <p>(北坂戸地区まち・くらし再生事業基本計画(案)について、当日資料を配布し説明)</p> <p>現在の歴史民俗資料館は様々な問題を抱えており、今後の資料館の在り方について議論していくことが必要と考えている。</p> <p>そうした中、北坂戸地区まちづくり推進室において「北坂戸地区まち・くらし再生事業基本計画(案)」が策定され、その中で資料館の移転について記載された。</p> <p>現在の北坂戸公民館の建物を歴史民俗資料館として利活用を図ると記載されている。</p>

委員	<p>本計画はあくまで当初案であり、市民コメント等により計画が修正されていく中で、資料館の記載内容が変更となることもあり得る。今後、資料館の在り方を議論していく上で、委員の皆様には様々な角度からの意見をお願いしたい。</p> <p>(質疑なし)</p>
副委員長	7 閉会